



阿字ヶ浦駅のハマギク(10/18)

# おらが湊鉄道応援団報

第91号  
勝田 阿字ヶ浦

## 12/6 (土) ありがとう「キハ222」感謝イベント



森の中を駆け抜けるキハ222。運転席の旋回窓が特徴です。後方はキハ2004(今年5月)

- 12月6日(土) 10時～15時 雨天決行・荒天中止
  - 那珂湊駅・阿字ヶ浦駅・キハ222運行など
- 現在一般運用から外れ、今後の去就が注目される湊線最古参の気動車「キハ222」の感謝イベントが開催されます。詳細は海浜鉄道HPで随時更新されますので、ご注目ください。http://www.hitachinaka-rail.co.jp

### 運用継続か引退か検討に入る

キハ222は昭和37年製。今年で52歳になります。これより古い現役のディーゼル旅客車両は、国内では小湊鉄道に残るのみとなっています。長い間湊線で活躍してきましたが、さすがに老朽化が進み、今後について皆さんから心配いただくことも多くなりました。鉄道車両には、自動車の車検と同じように法定の定期検査が義務付けられています。検査費用は高額で、小規模のひたちなか海浜鉄道にとって「とりあえず出しておこう」という金額ではありません。キハ222はこの検査周期が迫っており、今後の取り扱いについて判断すべき時期となっています。

まず検査切れとならないうちに定期運用から離れ、代替車両を手当し引退の道をたどるのか、あらためて検査を行い再び運用に戻るのか、それと他に活躍の場を与えられるのか、現在は資金面、保守面などいろいろな条件を踏まえ検討を行っているところです。

かつては全国で活躍しましたが、現在は国内で1両だけとなった現役のキハ222型車両です。皆さんのご意見も踏まえながら今後について真剣に考えていきたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願い致します。(ひたちなか海浜鉄道社長・吉田千秋)

### 変化を恐れない地域のシンボル

ズンドコ商店 統括責任者 西野 匠さん



車窓からの視点—数年前から列車内では、子供から大人までもが「小さな窓」を見つめるようになりました。

—私はこんな危惧をしておりました。「鉄道にワクワクしなくなったのか。」… いいえ、そんなことはないようです。小さな窓の奥には、ソーシャルメディアの発達により、多種多様な鉄道の楽しみ方が広がりつつあるようです。スマートフォンの無い時代には、車窓から外の景色や列車の独特な揺れ・音を感じながら、乗車している方が沢山いました。楽しみ方も時代によって変わるようです。

私達は10月5日に、全国初の試みとして、列車内でカードゲームをするという「デュエマ列車」の運行をしました。当日は、暴風雨の中にも関わらず、多くの参加者と子ども達の笑顔で熱気に包まれた列車となりました。参加者の皆様には、濃密で楽しい時間を共有・共感頂けたようです。

この列車の運行にあたっては、タカラトミー様、吉田社長をはじめとするひたちなか海浜鉄道関係者の皆様、地域有志一同のご尽力により大成功となりました。お付き合いを通して、ひたちなか海浜鉄道様は、「故きを温ね新しきを知る」変化を恐れない地域のシンボルであると感じました。私自身、本事業を通し、多様な気づきをいただきました。

—ちょっと視点を変え、場を変えただけで、こんなにも、子ども達の笑顔が変わるのか。

—視点を変えると、この街ももっと良くなりそうです。私から見える視点で、これからも地域に提言してまいります。

最後になりますが、継続企画として特別切符販売、ラッピング列車は来年まで行っております。応援団員の皆さまにも、是非ご覧頂けますと幸いです。この度は、ありがとうございます。

### イベント列車 車内がカードゲーム会場、納豆食堂に变身!



水戸の梅大使も参加した納豆食堂車(写真上)と、デュエマ列車の車内



5日、人気のカードゲーム「デュエル・マスターズ」とタイアップした「勝太駅発!熱血デュエマ列車」が運行され、ラッピング列車内はゲーム対戦で熱気に包まれました。

19日には県納豆商工業組合と「納豆食堂車」を運行。参加者は好みの納豆をご飯にかけて車窓の風景を楽しみました。また、同列車の出発式には那珂湊中吹奏楽部26人が駅ホームで演奏会をしました。



高田の鉄橋駅開業を祝うテープカット

## 高田の鉄橋駅が開業

### 予想を上回る乗降客

湊線で10番目の駅となる「高田の鉄橋駅」が10月1日、中根—那珂湊間の国道245号陸橋の真下に開業し、始発列車から供用が開始されました。同駅はプラットフォーム延長約65m、3輻編成の列車まで停車できる無人駅で、ホーム両端と中央から出入りできます(西口はスロープ式)。周囲には18台分の駐輪場と車3台分の一時駐車場のほか乗降場があります。総工費は約3千万円です。

4日午前10時から行われた開業記念式典では、駅新設に多額の寄付をいただいたイダ電子株式会社社長の飯田不二次氏も参列し、地元関係者や鉄道ファンと共に開業を祝いました。

海浜鉄道によると、同駅からの一日の乗車は約40人、降車は約60人で「予想を大きく上回る乗降客」(吉田社長)と、順調な滑り出しを見せています。

### 沿線や各駅の清掃・環境整備ありがとうございます

駅名	11月2日(日)	12月7日(日)
中根	柳が丘・柳沢美田多・相倉・三反田班	
那珂湊	田中町・小川龍之口町・関戸町	神敷台・部田野小谷金十三奉行
殿山	七町目・牛久保町	和田町・殿山町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

各駅清掃は第1日曜日、朝8:30～8:50。中根駅は朝8:00～実施しています。



### ハマギクが見頃です

10月11日朝、那珂湊駅西側線路沿いのハマギク花壇の整備が周辺5自治会から約80名の方が参加して実施されました。雑草に埋もれていたハマギクの花も顔を出し、今見頃を迎えています。

応援団オリジナル 平日も那珂湊駅窓口で販売 8・9枚組 **ポストカード 好評販売中 500円**

### 阿字ヶ浦駅 ↔ 海浜公園・ジョイフル本田 「3710ドリームシャトルバス」を運行

海浜鉄道では、10月25日(土)から12月23日(火・祝)までの土・日・祝日に阿字ヶ浦駅の湊線発着時間に合わせて、無料の「3710ドリームシャトルバス」を運行します。海浜公園や買い物へのお出かけに便利です。ぜひご利用ください。

★運行区間 阿字ヶ浦駅→海浜公園・南口→ジョイフル本田東→同公園・西口→同公園・南口→阿字ヶ浦駅(11/2・3はジョイフル本田東には停車しません)

★運行時間 午前9時～午後4時30分の間の阿字ヶ浦駅発着時間に合わせて運行(10/25・26は午後5時まで)

- みなと産業祭 10月26日(日) 午前8時30分～午後2時30分(雨天決行) 那珂湊魚市場(地方卸売市場) 市誕生20周年、商工会議所設立10周年、みなと産業祭第30回記念イベントとして開催。第3回世界タコ焼きグランプリ、あんこう吊し切り、さんまつかみ取り、巡視艇「よど」一般公開などのイベントがあります。
- 虎塚古墳壁画秋季一般公開 10月31日(金)～11月9日(日)(11/4・5は休み) 午前9時～午後4時(12:30～13:30休み) 東日本で初めて発掘調査された古墳時代(7世紀初め)の石室内の彩色壁画です。近くには県指定史跡の十五郎穴横穴墓群もあります。同古墳へは中根駅から徒歩約30分(約1.8km)。観覧料大人150円、小中学生80円。

### 野菜と干物の朝市 毎月第一日曜日に開催

■日時 11月2日(日) 午前9時～11時頃まで

■那珂湊駅1番線ホーム ※ホームへの入場は無料です。

JAひたちなか女性部・那珂湊漁協女性部の出店ほか地元名産品が販売されます。ぜひお出かけください。

### 「乗車証明書」でおトク!

★乗車証明書は、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する乗車特典のサービスです。証明書を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられます(スタンプ当日限り有効)。現在沿線100店(施設)近くが参加し、お買物や宿泊などで優待があります。

★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。

★参加店は那珂湊駅待合室に置かれたチラシ、証明書に印刷されたQRコード、海浜鉄道HPまたは応援団facebookページでご確認ください。

★乗車証明書裏面に印刷されたQRコードで湊線時刻表と応援団facebookページも確認できます。

★乗車証明書は湊線フリー切符でも代用できます。

